



サイエンスアゴラ 2012

11月9日(金)～11日(日)
東京・お台場地域にて開催



「挑戦の場」

「実践の場」



「出会いの場」



「つながりの場」

「交流の場」



「語り合いの場」

「共有の場」



「発見の場」

「意見交換の場」

「自己表現の場」

「アピールの場」



「科学と社会の関係を考える場」



「多様な活動を知る場」



サイエンスアゴラは「科学コミュニケーションの核」として、政策策定者や研究者、教育関係者、学生・生徒、ボランティア、その他一般の方たちが科学技術について自由に意見を交換する場を設け、多様な層の間でのコミュニケーションを促進すると同時に、科学技術がより身近な文化となることを目指しています。

サイエンスアゴラ2012でも **出展企画を広く公募します!** >> 裏面へ



サイエンスアゴラ 2012

11月9日(金)～11日(日)開催
出展のお誘い

わたし(たち)でも出展できるの？

→個人・団体を問わず、どなたでもご応募・ご出展いただけます。伝えたいことがある、つながりたい人たちがいる、サイエンスと社会との関係を考えて、そんな気持ちをお持ちの方々を歓迎します。

どんな出し方があるの？

→個人のポスター発表でも数百人規模のシンポジウムでも、まだ誰も試していない斬新な形式でも、あなたのアイデアを広く受け付けます。

出展形式別のプログラム数(※応募時のカテゴリをもとに事務局で分類)

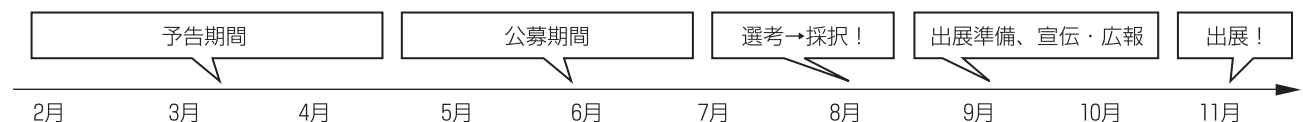
終日出展・・・106	ブース	37
	ポスター	34
	実演・工作	35
時間枠出展・・・69	シンポジウム・トークセッション	28
	ワークショップ・サイエンスカフェ	26
	サイエンスショー・上映・演説	15
その他	複合型、特殊スペースなど	19
プログラム数計		194

サイエンスアゴラ 2011 出展者の方たちに伺いました！

“つながった” 相手やいきさつについて

- ◎自分達で企画したシンポジウムの参加者の方から、メンバーに加わりたいたいのご連絡を頂くことができた。
- ◎中・高校、大学の先生方と話をする機会を持ち、理数教育に対する現場の声を聞く事ができました。
- ◎ブースに来ていただいた。終了後、新橋で一緒に飲んだ。
- ◎つながりすぎて、よくわからないw
- ◎展示した写真について、雑誌として、あるいは書籍として上梓したいという問い合わせが3件あった。
- ◎ママ向けお天気教室・・・来年度、佐久市子ども未来館で開催の方向です。
- ◎サイエンスアゴラ 2011 準備段階にて、これまで研究としては交流がなかった人達と、資料を作るために、写真などを提供してもらうことで、繋がる事ができた。
- ◎一緒に出展してくれたメンバーが自分のプログラムを準備したり実施するのは大変だったと思うのですが、楽しかったと言ってくれたこと。また参加したいとやる気を出してくれたのは今後につながるので、参加してよかったと思いました。
- ◎本企画の参加者同士。日頃の連携事業の企画・実施の際の関わり以上に、ブース運営において互いに協力しながら過ごした2日間は相互理解を超えて、つながったという感じを抱きました。
- ◎出展者同士で意見交換をする機会が沢山あった。

サイエンスアゴラ2012出展タイムライン



(※詳細は4月ごろ公開予定)

サイエンスアゴラの場合に協力したいのですが？

→これまでのサイエンスアゴラでは、企画出展以外にもたくさんの方々にご協力いただきました。企画委員、インターン、アドバイザー、運営ボランティアなど、回ごとにさまざまな役割がありますので、具体的なイメージをお持ちの方はサイエンスアゴラ事務局までお気軽にお問い合わせください。ご協賛のお申し出も検討いたします。

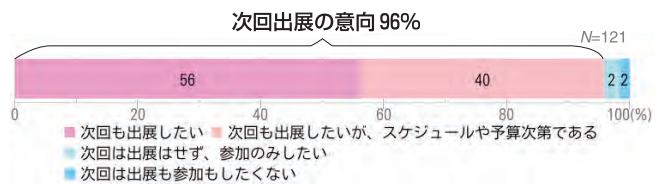
どんな人たちが出展するの？

→サイエンスを仕事にしている第一線の研究者や大学院生、休日にサイエンスを楽しむ科学ボランティア、教育関係者、科学館職員、企業の研究開発部門やCSR部門、メディア関係者、さらにはアーティスト、漫画家、芸人さん…多様な人々が集まるのがサイエンスアゴラの特徴です。

一度出展するとやみつきに・・・？

出展者アンケート設問

「次回のサイエンスアゴラは2012年11月9日(金)～11日(日)を予定しています。ご出展の意向をお聞かせください。」



次回出展・参加者へのメッセージ

- ◎アゴラは本当に「出会いの広場」でした。活動の幅が広がりました。
- ◎アゴラでの出会いは一生もの！
- ◎参加は2回目ですが、毎年新しい人とのつながりができるので、非常に有益な時間を過ごせていると思っています。
- ◎参加者、来場者とのコミュニケーションだけでなく出展者同士が繋がることのできる機会です。
- ◎サイエンスアゴラは様々な来場者に恵まれるだけでなく、多様な出展者に恵まれる貴重な場です。自分自身のアウトリーチ活動へのフィードバックとしても有効に機能しますので、積極的に参加されることをお勧めします。
- ◎サイエンスコミュニケーションに関心がある方は、一度はご出展を。結果がどうあれ、多様な学びが得られますよ。
- ◎科学的感覚を身につけられる場をともに作りましょう。
- ◎ビジネスの場で格闘している、生のサイエンスをお見せしたい！
- ◎踊る阿呆に見る阿呆、同じ阿呆ならおどらにゃ、そんな。の精神です、見る側から見せる側へ。
- ◎サイエンスアゴラは見るだけでも楽しいイベントですが、出展すると10倍楽しくなります。
- ◎出るなら目立ちましょう。プログラムのタイトルが大切です。
- ◎アゴラでしか集まらない人による、アゴラでしかできない企画を考えると、良いと思います。
- ◎「いつもと同じイベントを、いつもと違う場所で開催(発信)する」事で、いつもと違う発見や出会いがあり、新たに見えてくるものがたくさんあります。ぜひ一歩を踏み出し、挑戦してみてください！

詳細・ご応募は公式ウェブサイトへ! >> <http://scienceagora.org/>